参考資料 2

平成19年度の試買品について

商品名	商品	空間 容積率	当該商品に見られる一般的な説明
1 かつおパック		49%	内容品の大きさが様々である ので,工夫が難しいとされる。
他詰合せ	(商品写真)		
2 海苔詰合せ	(商品写真)	11%	(商品の品質保持に必要な個包装を内容品として,海苔の枚数は異なるが,同じ包装容器が用いられていれば,同じ商品体積として扱っている。)
3 お茶詰合せ	(商品写真)	48%	「趣向を凝らし,文化的な視点から商品が成り立っている」等,文化的な面からの除外扱いを求められる場合が多い。
4 乳幼児用食 器セット	(商品写真)	53%	皿の絵柄を含め,見えやすい ように配置してある。

5 玩具菓子 (ジュエルボ ックス)	(商品写真)	86%	様々な大きさの内容品を入れる,もしくは様々な種類の内容品があることを説明するため,外箱のサイズは相応のものが必要。 今回の内容品玩具は,最小の部類に入るものと見られる。台座を必要品と認めた場合は,空間容積率44%。
6 玩具菓子 (パン屋さん・ カナッペセット)	(商品写真)	27%	様々な大きさの内容品を入れる,もしくは様々な種類の内容品があることを説明するため,外箱のサイズは相応のものが必要。
7 玩具菓子 (パン屋さん・ おともだちパ ンセット)	(商品写真)	31%	
8 玩具菓子 (キャラクター 人形2体セット)	(商品写真)	36%	様々な大きさの内容品を入れる,もしくは様々な種類の内容品があることを説明するため,外箱のサイズは相応のものが必要。